

市川地区において、人と農地の問題解決のための会合が行われ、その結果に基づき経営再開マスタープランを決定したので、下記のとおり公表する。

平成 31 年 3 月 27 日

八戸市長 小林 眞
(公 印 省 略)

記

1. 会合の対象とした区域 [市川地区]

轟木、和野、高屋敷、赤畑尻引、桔梗野、向谷地、浜市川、橋向、古場蔵集落

2. 会合の結果を取りまとめた年月日

平成 31 年 3 月 26 日

3. 今後の地域の中心となる経営体の状況

○経営体数

法人	2 経営体
個人	28 経営体
集落営農（任意組織）	1 組織

○農地の集積面積

155.57ha（区域内の農地面積 338ha、集積率 46.0%）

4. 今後の地域農業の在り方

単一の農業経営ではなく、水稻、小麦、大豆、いちご等を中心とした複数部門による農業経営を行い、地域農業を維持させていく。